

新任・若手職員のための 専門・技術職 実務基礎研修



オンラインで
学び、現場で
活かす

新人教育に時間を割けない自治体へ

自治体インフラを支える
専門知識と実務ノウハウを
元自治体専門職が
オンラインでわかりやすく
解説します。



元自治体専門職
が講師



実務経験に基づく
具体的な解説



全国どこからでも
受講可能



受講証明書
発行



若手職員育成
技術継承支援

無料
事前登録
受付中!

開催案内を優先的にお届けします

- ✓ 開催日時が決まり次第、メールでご案内
- ✓ 募集開始案内をいち早くお届け
- ✓ 研修内容の詳細をお知らせ

特典 //

「これだけは押さえない！公共工事関連法」予習プリント

登録は
1分で完了！



「知識・技術継承」が必要な時代へ

知識・経験の継承で、持続可能な行政サービスへ

人材不足や業務の複雑化が進む中、今その「知識と経験の継承」が必要です。
実務に直結する研修で、自治体の仕事を支え未来につなぎます。



採用依存型

専門知識のある人を採用できないと、
業務が回らない



知識・技術継承型

知識と経験を継承し
持続可能な組織へ



知識・経験・技術ノウハウを組織に残す

施工管理、上下水道管理、電気設備管理など、自治体業務を支える専門技術分野では、長年の経験によって培われた判断力や実務ノウハウを、組織の財産として確実に継承していくことが求められています。

現場で培われた知識や経験を体系的に整理・共有し、次世代へ着実に引き継ぐことで、技術力の維持・向上を図ります。一部の職員だけが持つ属人的なノウハウに依存するのではなく、誰もが活用できる組織の財産として蓄積し、持続可能な組織づくりにつなげます。

このような自治体におすすめ



新採・若手の
土木職員が配属された



ベテラン職員が
退職を控えている



日常業務が忙しく、
十分なOJTができない



技術職の採用・
確保が難しい

研修後

現場はこう変わります

—— 担当課長が実感できる、4つの成果 ——

現場での
事故防止



新人が一人で
現場に行ける



住民対応で
困らなくなる



監査で困らない
知識が身につく



新人の早期戦力化と、上司の同行・確認負担の軽減へ

新任・若手職員のための 社会インフラ実務基礎研修 カリキュラム概要

学べる分野



土木



建築



施工管理



水道



下水道



電気設備

など

各分野を対象に、以下の全6章で構成する研修を実施します。
研修内容は、各分野の業務や関連法令に合わせて構成します。

研修カリキュラム

暮らしを支える専門職

各分野における専門職の役割を理解し、安全管理、関連法令、現場実務、コミュニケーション、仕事観・キャリアまで、実務に必要な基礎を体系的に学ぶ新任・若手職員向けの研修です。



全6章構成・合計 約5時間(300分) | 役割理解から現場実務、安全、仕事観まで一気通貫

第1章 専門職の役割と使命

30分



- 対象分野が地域の暮らしや社会インフラをどのように支えているのかを学び、専門職に求められる役割と責任を理解します。
- 行政職員として守るべき地域基盤を学びます。

第2章 安全管理の基本

30分



- 安全管理は命に関わる重要な業務であり、事故は本人や家族、職場全体に大きな影響を及ぼします。
- 各分野で想定される事故や災害の事例を通して、KY（危険予知活動）・指差呼称・保護具着用など、安全管理の基本を学びます。

第3章 法令・入札・契約・予算の基礎

120分



- 専門職は法律・予算・現場を同時に扱う仕事です。業務はすべて法令上の根拠に基づいて執行されます。
- 各分野の業務に関係する法令や、入札・契約・予算執行の基本的な手続きを学びます。法令やルールに基づいて適切に業務を進める力を身につけます。

第4章 現場の流れと仕事の基本

30分



- 工事は「計画→設計→施工→維持」の流れで進みます。
- 各分野における業務の基本的な流れを学びます。現場確認、打合せ、記録、書類作成などを通して、現場対応とデスクワークの両立や、関係者との連携について理解します。

第5章 コミュニケーション力

45分



- 報告・連絡・相談の「報連相」を基本に、庁内外の関係者と円滑に連携する姿勢を学びます。
- 住民対応では、丁寧に、相手の立場に立ち、感情的にならずに向き合う大切さを理解します。

第6章 仕事観・キャリア意識

45分



- 専門職として働くうえで大切にしたい姿勢や、日々の経験を成長につなげる考え方を学びます。
- 周囲から学ぶ姿勢、まず行動してみる力、学び続ける意識を通して、自分らしい働き方や今後のキャリアについて考えます。

自治体実務に精通した講師陣



宮本 一彦

川越市副市長・建設部長を歴任
土木・都市計画・まちづくりの実務経験を
活かし自治体職員研修を実施している



小高 慎太郎

地方自治体33年勤務
土木インフラ整備・維持管理・住民・
事業者との調整を担当

行政実務と現場を知る講師が、自治体で本当に必要な知識を解説します。

開催概要

開催形式	Zoomを使用した オンライン講習会
講習時間	5 時間
受講料（税込）	14,000円／1名
対 象	自治体職員

全国どこからでも受講可能

地方自治体でも導入しやすいオンライン形式を採用。移動時間や会場費を抑えながら、実務に直結する知識を学べます。



受講の流れ



Zoom参加について

- ✓ Zoom表示名は、必ずお申込み時のお名前でご参加ください。
- ✓ 団体申込の方は、Zoom表示名に「申込団体名」を必ずご記入ください。
- ✓ 受講は「1名につき1端末」をお願いいたします。（パソコン・スマートフォンなど複数端末からの同時参加は禁止となります。）
- ✓ お申込み内容と異なるお名前、確認が取れない表示名で参加されている場合は、事務局判断により退出対応を行う場合がございます。
- ✓ 講習会URLの第三者共有は禁止しております。



資料・録画について

- ✓ 資料配布の有無は別途ご案内いたします。
- ✓ 録音・録画・無断転載はご遠慮いただいております。



通信環境について

- ✓ 安定したインターネット環境でご参加ください。
- ✓ 通信状況による不具合につきましては、個別対応いたしかねる場合がございます。



自治体単独開催ご希望の場合はご相談ください
自治体単独開催（開催内容等）にも対応いたします。

キャンセルポリシー

受講申込後、受講料のお振込み前にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、申込のお取り消しとして対応いたします。
受講料のお振込み後にキャンセルされる場合は、申込締切日までにご連絡をいただいた場合に限り、受講料から返金手数料として一律1,100円を差し引いた金額をご返金いたします。